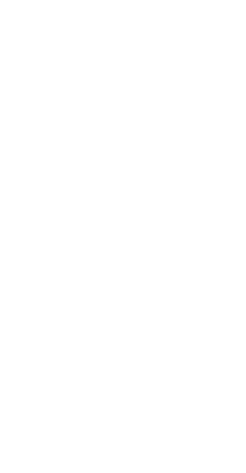
# **HUAWEI** P30 lite

クイックスタートガイド





# はじめに

HUAWEI P30 lite をご購入いただきありがとうございます。ご使用の前やご利用中に、必ず本書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

## 本書の記載について

- 本書で掲載している画面はイメージであるため、実際 の画面とは異なる場合があります。
- 本書の本文中においては、「HUAWEI P30 lite」を 「本機」と表記しています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

## 本機のご利用にあたっての注意事項

- 本機には最初からいくつかの APN 設定が登録されています。「設定」・「無線とネットワーク」・「モバイルネットワーク」・「アクセスボイント名」を選択して「APN」画面を開き、正しい APN 設定の左側にあるボタンにチェックを入れて下さい。
- お使いの SIM カードに対応する APN 設定が「APN」 画面にない場合は、SIM カードの提供元である通信事業者等より提供されている APN 設定方法に従って新規登録して下さい。上記「APN」画面右上のメニューボタンをタップして「新しい APN」を選択。設定情報を入力後、右上の「✓」をタップし、「APN」画面上で新規登録した APN の左側にあるボタンにチェックを入れて下さい。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用を した場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

# **企**危険

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 \*1 を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

# **企警告**

この表示は、取り扱いを誤った 場合、「死亡または重傷 $^{*1}$ を負 う可能性が想定される」内容で す。

# <u></u> 注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>※2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>※3</sup> の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明。

禁止	禁止 (してはいけないこと) を示し ます。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に 濡らしたりしてはいけないことを示 す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを 示す記号です。
Q 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1. 本機、SIM カード、USB ケーブル、イヤホンマイク、充電用機器の取り扱いについて(共通)

⚠危険		
<b>○</b> 禁止	高温になる場所や熱のこもりやすい場所 (火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。	
禁止	電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器にいれたり、近くに置いたりしないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	
禁止	砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因	

となります。

<b>○</b>	水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた 状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでく ださい。
	l .

火災、やけど、けが、感電などの原因 となります。

本機に強い圧力を加えたり、折損 させたりしないでください。特に 衣類のポケットに入れて持ち運 ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟ん だりしないでください。



内蔵電池の破損により、火災、やけど、 けがなどの原因となります。

- ※ ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、 扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となり ます。



本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因 となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

#### 水濡れ禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因 となります。



充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

## 水濡れ禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因 となります。



オプション品は、HUAWEI が指 定したものを使用してください。

指定以外のものを使用すると、火災、 やけど、けが、感電などの原因となり ます。

# ⚠ 警告



落下させる、踏みつける、投げ つけるなど強い力や衝撃、振動 を与えないでください。

祭工

火災、やけど、けが、感電などの原因 となります。



充電端子や外部接続端子に導電 性異物 (金属片、鉛筆の芯など) を接触させたり、ほこりが内部 に入ったりしないようにしてく ださい。

火災、やけど、けが、感雷などの原因 となります。



使用中や充電中に、布団などで 覆ったり、包んだりしないでく ださい。

火災、やけど、けが、感電などの原因 となります。

高精度な制御や微弱な信号を取 り扱う電子機器の近くでは、電 源を切ってください。

雷波により電子機器が誤動作するな どの悪影響を及ぼす原因となります。



※ ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカ および植込み型除細動器、その他の 医用電気機器、その他の自動制御機 器など。植込み型心臓ペースメーカ および植込み型除細動器、その他の 医用電気機器をご使用になる方は、 各医用電気機器メーカーもしくは販 売業者に電波による影響についてご 確認ください。



所定の充電時間を超えても充電 が完了しない場合は、充電を中 止してください。

指示

過充電などにより、火災、やけど、け がなどの原因となります。



ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電場で切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使 用すると、爆発や火災などの原因と なります。

¶ 指示 使用中、充電中、保管中に、異 臭、異音、発煙、発熱、変色、 変形などの異常がみられた場合 は直ちに使用を中止し次の作業 を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやアクセ サリーソケットから抜く。
- 本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、や けど、けが、感電などの原因となり ます。

# 



破損したまま使用しないでくださ い。

火災、やけど、けがなどの原因となりま す。



ぐらついた台の上や傾いた場所な ど、不安定な場所には置かないで ください。バイブレータ設定中は 特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温に なる場所での使用、保管はしない でください。

祭皿

火災、やけど、感電などの原因となりま す。



子供が使用する場合は、保護者が 取り扱いの方法を教え、誤った使 いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



乳幼児の手の届く場所に置かない でください。

业禁

誤飲、けが、感電などの原因となります。

本機を継続して使用される場合や 充電中は温度が高くなることがあ りますのでご注意ください。また、 衣類のポケットに入れたり、眠っ てしまうなどして、意図せず継続 して触れることがないようご注意 ください。



アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機や小蔵電池・アダブタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原丸となります。

#### 2. 本機の取り扱いについて

# **企**危険



火の中に投入したり、熱を加えた りしないでください。

禁止

火災、やけど、けがなどの原因となりま す。



鋭利なもの(釘など)を刺したり、 硬いもの(ハンマーなど)で叩い たり、踏みつけたりするなど過度 な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となりま す。



本機内部の物質が目や口などに 入った場合は、すぐにきれいな水 で洗った後、直ちに医師の診療を 受けてください。

本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

# ⚠ 警告



禁止

ライトの発光部を人の目に近づけ て点灯、発光させないでください。 特に、乳幼児に対しては十分に距 離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、 目がくらんだり驚いたりしてけがなどの 事故の原因となります。

禁止	自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。 運転の妨げとなり、事故などの原因となります。
禁止	点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。 けいれんや意識喪失などの原因となります。
禁止	本機内の SIM カードや microSD カードの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など) や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、SIM カードや microSD カードの挿入場所や向きを間違えないでください。
禁止	カメラのレンズに直射日光などを 長時間あてないでください。 レンズの集光作用により、火災、やけ ど、けがなどの原因となります。
禁止	スピーカーを鳴らす場合は、耳元 で鳴らさないでください。 難聴など耳への障害の原因となります。

## 航空機へのご搭乗にあたり、本機 の電源を切るか、機内モードに設 定してください。



航空機内での使用については制限がある ため、各航空会社の指示に従ってくださ い。また、自動的に電源が入る機能を設 定している場合は、設定を解除してくだ さい。

電波により航空機の電子機器に悪影響を 及ぼす原因となります。なお、航空機内 での使用において禁止行為をした場合、 法令により罰せられることがあります。

## 病院での使用については、各医療 機関の指示に従ってください。



使用を禁止されている場所では、本機の 電源を切ってください。また、自動的に 電源が入る機能を設定している場合は、 設定を解除してください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪 影響を及ぼす原因となります。 ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽ボリュームに調節してください。



ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

# Q 指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信 音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす 原因となります。

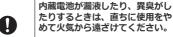


医用電気機器などを装着している 場合は、医用電気機器メーカーも しくは販売業者に、電波による影 響についてご確認の上ご使用くだ さい。

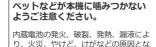
電波により医用電気機器などに悪影響を 及ぼす原因となります。

<b>Q</b> 指示	ディスプレイ部やカメラのレンズ を破損した際には、割れたガラス や露出した本機の内部にご注意く ださい。
100,	

破損部や露出部に触れると、やけど、け が、感雷などの原因となります。



漏液した液体に引火し、発火、破裂など の原因となります。



# <u>/</u>! 注意

ります。

モーションセンサーのご利用にあ たっては、必ず周囲の安全を確認 し、本機をしつかりと握り、必要 以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



指示

14

0	ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
$\bigcirc$	目や皮膚への傷害などを起こす原因とな

禁止

ります。内部の物質が目や口などに入った 場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、 すぐにきれいな水で洗い流してください。 また、目や口などに入った場合は、洗浄 後直ちに医師の診療を受けてください。

## 一般のゴミと一緒に捨てないでく ださい。



火災、やけど、けがなどの原因となりま す。また、環境破壊の原因となります。 不要となった本機を廃棄する場合は、回 収を行っている市区町村の指示に従って ください。

## 内蔵電池内部の物質が漏れた場合 は、顔や手などの皮膚や衣類など につけないでください。



目や皮膚への傷害などを起こす原因とな ります。内部の物質が目や口などに入った 場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、 すぐにきれいな水で洗い流してください。 また、目や口などに入った場合は、洗浄 後直ちに医師の診療を受けてください。

STM カードの取り外しの際は、指 などの体の一部を傷つけないよう、 SIM 取り出しツールの先端にご注 意ください。

SIM 取り出しツールの先端に触れると、 けがなどの原因となります。SIM 取り出 しツールはお子様の手の届かない安全な 場所に保管してください。

•	自動車内で使用する場合、自動車 メーカーもしくは販売業者に、電 波による影響についてご確認の上 ご使用ください。
指示	車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してく

0

ださい。
本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆ み、かぶれ、湿疹などが生じることがあ ります。

医師の診療を受けてください。

● 指示

本機のスピーカ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。

0

ディスプレイを見る際は、十分明 るい場所で、ある程度の距離を とってください。

指示

暗い場所や近くで見ると視力低下などの 原因となります。

0

極端な高温または低温になる場合、 本機や付属品が損傷することがあ りますので、ご注意ください。

指示

最適な動作温度は0℃から35℃で、最 適な保管温度は-20℃から+45℃です。

## 3. 内蔵電池の取り扱いについて

電池の種類を確認した上で、ご使用・処分をして ください。

表示	電池の種類	
Li-ion 00	リチウムイオンポリマー電池	

⚠危険		
禁止	<b>火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。</b> 火災、やけど、けがなどの原因となります。	
禁止	釘 (鋭利なもの) を刺したり、ハンマー (硬いもの) で叩いたり、 踏みつけたりするなど過度な力を 加えないでください。 火災、やけど、けがなどの原因となりま す。	
<b>Q</b> 指示	内蔵電池内部の物質が目や口など に入った場合は、すぐにきれいな 水で洗った後、直ちに医師の診療 を受けてください。 内蔵電池内部の物質の影響により、失明 や体調不良などの原因となります。	

# 警告



異臭、発熱、変色、変形などの異 常がみられた場合は、使用しない でください。

禁止

火災、やけど、けがなどの原因となります。



内蔵電池内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂など の原因となります。



ペットなどが本機に噛みつかない ようご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

# 

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。



目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

#### 4. AC アダプタ、USB ケーブルの取り扱いについて

# ♠ 警告

0

アダプタや USB 接続ケーブルの コードが傷んだら使用しないでく ださい。

火災、やけど、感電などの原因となりま a

雷が鳴り出したら、アダプタや USB 接続ケーブルには触れないで ください。

感電などの原因となります。

<b>○</b> 禁止	コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態で充電端子を ショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体 の一部を触れないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
禁止	アダプタや USB 接続ケーブルの コードの上に重いものをのせたり、 引っ張るなど無理な力を加えたり しないでください。 火災、やけど、感電などの原因となりま す。
<b>○</b>	コンセントに AC アダプタを抜き 差しするときはネックレスやプレ スレットなどの金属類を接触させ ないでください。 火災、やけど、感電などの原因となりま す。
禁止	AC アダプタに海外旅行用の変圧器 (トラベルコンバーター) を使用しないでください。 発火、発熱、感電などの原因となります。
禁止	本機にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



### 濡れた手でアダプタのコードや USB 接続ケーブル、充電端子、電 源プラグに触れないでください。

## 濡れ手禁止

火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な A C アダプタで充電してください。



誤った電源、電圧で使用すると火災、や けど、感電などの原因となります。

A C アダプタ: A C100 V (家庭用交 流コンセントのみに接続すること)

海外で使用可能な A C アダプタ: A C100 V ~ 240 V (家庭用交流コンセントのみに接続すること)



電源プラグについたほこりは、拭 き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火 災、やけど、感電などの原因となります。



アダプタをコンセントやアクセサ リーソケットに差し込むときは、 確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、 感電などの原因となります。

₽ 指示	電源プラグをコンセントやアクセ サリーソケットから抜く場合は、 アダプタのコード (USB ケーブ ル)を引っ張るなど無理な力を加 えず、アダプタを持って抜いてく ださい。
	アダプタのコード (USB ケーブル) を 引っ張るとコードが傷つき、火災、やけ ど、威震かどの原因とかります

本機に 合は、 引つ張 接続す

本機にアダプタを抜き差しする場合は、コード(USBケーブル)を引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、 けが、感電などの原因となります。

₽ 指示

指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけ ど、けが、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

使用しない場合は、アダプタの電 源プラグをコンセントやアクセサ リーソケットから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火 災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、 ペットの尿など)が付着した場合 は、直ちにコンセントやアクセサ リーソケットから電源プラグを抜 いてください。

付着物などによるショートにより、火災、 やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリーソケット から抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電な どの原因となります。

# ⚠ 注意



コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。

#### 5. SIM カードの取り扱いについて

# 



SIM カードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

#### 6. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止する ための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協 議会)に準ずる。

# ⚠ 警告



植込み型心臓ベースメーカおよび 植込み型除細動器などの医用電気 機器を装着されている場合は、装 着部から本機を 15cm 以上離して 携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。



付近に値込み型心臓ペースメーカおよび 値込み型除細動器などの医用電気機器を 装着している方がいる可能性がありま っ電波により医用電気機器の作動に悪 影響を及ぼす原因となります。



医療機関内における本機の使用に ついては、各医療機関の指示に 従ってください。

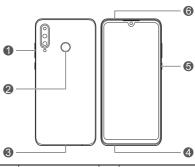
指示

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

# 各部の名称

各部の名称について説明します。

- 本機の電源を ON にするには、画面が点灯するまで電源ボタンを長押しします。
- 本機の電源を OFF にするには、電源ボタンを長押し し、(¹) をタップします。
- 本機を再起動するには、電源ボタンを長押しし、 をタップします。
- 本機を強制的に再起動するには、電源ボタンを 10 秒 以上長押しします。



0	音量ボタン	0	指紋スキャナー
3	USB-C ポート	9	ヘッドフォン ジャック
6	電源ボタン	6	カードスロット

しとントアプリから機能の詳細と使用方法に関するヒントを確認できます。

# SIM カード及び microSD カード の装着方法

- 本機の電源がオンのときに SIM カードを挿入したり、取り外したりしないでください。
  - カードの向きが正しいことを確認して、カードの切り欠き部分をカードトレイの溝に合わせて挿入してください。
- カード取出しツールを使用するときは、怪我をしたり、本機を傷付けないように注意してください。
  - お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしたりしないよう、カード取出しツールはお子様の手の届かない場所に保管してください。
- ▲・カットまたは改造した SIM カードや microSD カードを使用しないでください。こうしたカードを使用すると、カードが正しく認識されない場合やカードトレイ(スロット)が損傷するおそれがあります。
  - SIMカードが本機に対応したものではない場合、通信事業者にお問い合わせください。

以下の図の説明に従って本機をセットアップしてください。付属のカード取出しツールを使用してください。





# デュアルカード同時待受け

本機では、デュアルカードの同時待ち受けがシングルパス のみサポートしているため、通話用とデータ通信サービス 用の SIM カードを同時に使用することはできません。

- SIMカード1で通話中の場合、SIMカード2を使用して発信/応答はできなくなります。SIMカード2に対して着信があった場合、次のような音声メッセージが相手に流れます:「おかけになった番号は電波の届かない場所にいます」または「おかけになった番号にはしばらくお繋ぎできません。後でおかけ直しください」。ただし、実際のメッセージは通信事業者により異なります。
- SIMカード1のデータ通信サービスを使用している 場合、SIMカード2のデータ通信サービスは無効にな ります。

ご利用の端末のシングルパス機能によって、消費電力を削減し、端末の待受時間を延長することができます。これは通信事業者のネットワーク状態には関係ありません。

本機でSIM間での通話転送を有効にすることで、不在 着信を回避できます。

# 詳細情報

本機の使用中に問題が発生した場合、以下の方法でヘルプ を取得することができます。

- 端末情報やよくある質問などの情報は、 http://consumer.huawei.com/jp/をご参照ください。
- 各国や地域の最新のお問い合わせ先については、 http://consumer.huawei.com/en/support/hotline を確認してください。
- HiCare で現地のサービスホットライン、販売店の所在地、サービスボリシーなどの情報を確認できます。
   設定にアクセスして、システム>端末情報>法律情報を

設定にアクセスして、**システム> 55末情報> 法律情報**を多ップすることで、ご利用の製品に関する法的情報を確認できます。

設定にアクセスして、システム > 端末情報 > 法律情報 > 安全に関する情報 をタップすることで、ご利用の製品に関する安全上の注意を確認できます。

設定 にアクセスして、システム > 端末情報 > 認証情報 を タップすることで、ご利用の製品に関する規制情報を確認 できます。

設定 にアクセスして、システム > 認証マーク をタップすることで、ご利用の製品に関する技適マークの詳細を確認できます。

・本機の色、サイズ、表示内容をはじめ、本書のすべて の写真とイラストは参考のためにのみ提供されていま す。そのため、実際の製品とは異なる場合がありま す。本書の内容については、明示および黙示を問わず いかなる保証もいたしません。

## 取扱いのご注意

#### 緊急涌報

- 緊急通報の利用可否はお客様の電波受信状態、通信事業者のポリシー、現地の法律や規制により異なります。急病などの重大な事態に備えて、本機のみに依存しないでください。
- 日本国内では、音声通話(IP電話を除く)対応の SIMカードを取り付けていない場合や、SIMカードの PINコードの入力画面、PINコードロック・PUKロック中には、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。

## 処分およびリサイクルに関する情報



本機、内蔵電池、パッケージ上に描かれた 車輪付きゴミ箱にパツ印がついた記号は、 製品を一般の家庭ごみとともに廃棄しては ならないことを示すものであり、適切に分 別して廃棄する必要があります。電気・電 子機器廃棄物 (WEEE) および電池は、リ サイクルや分別回収処理を行うため、指定

された収集場所にユーザー自身の責任で廃棄してください。

本機を適切に収集およびリサイクルすることにより、電気・電子機器廃棄物は価値の高い物質を残したままリサイクルされ、人体と環境を保護します。利用終了時に不適切に処理したり、誤って破壊や損傷してしまったり、正しくリサイクルできない場合には、人体や環境に害を及ぼすおそれがあります。電気・電子機器廃棄物の廃棄方法や廃棄場所に関する詳細は、現地の管理局、販売店、または家庭用のごみ処理業者に問い合わせるか、

https://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm をご参照ください。

## 有害物質の削減

本機および電子付属品は、電子機器での特定の危険物質の使用の制限に関する規則(EU REACH、ROHSand 電池規則(電池が含まれる場合))を遵守しています。REACH および ROHS への適合に関する宣言は、当社の Web サイト (https://consumer.huawei.com/certification)をご確認ください。

# 本機の比吸収率(SAR)について

この機種「HUAWEI P30 lite」は、国が定めた電波の人体 吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドライン に適合しています。

本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準 (※1) ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収 を 人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収 率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、本 機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg(※2)です。

本機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電 カになるよう設計されているため、実際に通話等を行って いる状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一 般的には、基地向からの距離が近いほど、本機の出力は小 さくなります。

本機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5 センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。(※3)

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかな会健康影響も確認されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には下記のホームページをご参照ください。

世界保健機関(英文のみ)

http://www.who.int/emf

本機の SAR 値は、Huawei のホームページ https://consumer.huawei.com/jp/index.htm をご参照 ください。 総務省のホームページ https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

一般社団法人電波産業会のホームページ https://www.arib-emf.org/index02.html

※1: 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則 第14条の2) で規定されています。

※2: 平成9年に(旧)郵政省電気通信技術審議会により答申された「電波防護指針」に規定されています。

3: 携帯電話機本体を側頭部以外でで使用になる場合の SAR の測定法については、平成 22 年 3 月に国際規格 (IEC62209-2) が制定されました。国の技術基準について は、平成 23 年 10 月に情報通信審議会より答申されてい ます。

## 技術基準適合情報

電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。

技適マークは**設定 > システム > 認証マーク**で確認できま す。

# 法律上の注意事項

#### 商標と許可



HUAWEL - HUAWEL Co., Ltd. の登録商標です。

しは Huawei Technologies

Android ™ は Google LLC の商標です。

LTE は ETSI の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登 録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd. によるこの 商標の使用はライセンス供与されています。

Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴと Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標です。

## 個人情報保護方針

当社の個人情報保護方針については、 https://consumer.huawei.com/jp/privacy-policy/ index.htm をご参照ください。

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2019.All rights reserved.

本書は参考用のため、いなかる保証も行いません。

# 保証とアフターサービス

#### 保証について

Huawei は、本製品の端末本体についてはお客様の購入日から1年間、付属の充電器については6ヶ月間、USBケーブル、イヤホンについては3ヶ月間保証します。

https://consumer.huawei.com/jp/support/repair-policy/index.htmに記載の無料修理規定、修理規約に従い、製品保証サービスを提供します。

#### 本製品には製品保証書は同梱しておりません。

製品購入時のレシート (領収書) またはお買い上げ明細 (納品書) は必ず大事に保管し、保証修理ご依頼の際にご提示ください。

### アフターサービスについて

製品のお取り扱いや修理など、製品のアフターサービス についてはファーウェイコールセンターまでご連絡くだ さい。

0120-798-288【フリーダイヤル】 受付時間:9:00~20:00

Email: Support.jp@huawei.com

Web: https://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm

\*通信契約や、通信契約に付帯して加入したオプション サービスについては、ご契約の通信事業者のコールセン ターへ、お問い合わせください。

## 補修用性能部品について

Huawei は、本製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)は、製造終了後3年間保有するごとを基本としております。ただし、修理部品の不足等により修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。なお、保有期間終了後につきましても、故障箇所によっては修理対の前な場合もございますので、ファーウェイコールセンターまでお問合せください。







## 【重要】

本端末で最後にログイン した「Googleアカウント」を忘れないようにしてください。

本端末には、他人に無断で使用されないように端末を 保護することを目的として、Googleアカウントによる 「端末保護機能」が搭載されております。 工場出荷設定への復元やmicroSDカードを使用 した更新などを行う際に、本端末で最後にログイン

した更新などを行う際に、本端末で最後にログイン したGoogleアカウントの入力が必要になる場合があり ます。Googleアカウントを忘れた場合、有償修理(保証 期間内含む)が必要となりますのでご注意ください。

モデル: MAR-LX2J



